

「フコキサンチン含有抽出物」シリーズ 臨床試験、原料種類で差別化 ティーエストレディング



(株)ティーエストレディング（東京都中央区）は、フコキサンチン含有海藻抽出物『XANTHIGEN（ザンシゲン）』『FCX』シリーズを展開。「次世代のダイエット・メタボ素材」として拡販していく。

『ザンシゲン』（抽出メーカースペイン・Polifenoles Naturales社製）は、フコキサンチン含有海藻抽出物とプニカ酸含有ザクロ種子油を指標に抽出・精製し複合したもの。抗メタボ効果が、米国の学術誌「Diabetes, Obesity and Metabolism」に掲載され関心が高まっている。試験は、アルコール性脂肪肝と正常肝臓の閉経前の女性、計151人を対象に、二重盲検、無作為化、プラセボ比較で検討。1日600mg投与した同素材群は、アルコール性脂肪肝と正常肝臓の女性ともに体重が有意に減少。

また体脂肪・肝脂肪減少、肝機能改善のほか、安静時エネルギー消費量増加の効果があることが示唆された。『FCX』（抽出メーカースペイン・Polinat社製）は、フコキサンチン含有1%と5%の2種類。アレルギー、NON-GMO、BSE FREE、KOSHER証明書を揃える。国内のヒト臨床試験データを所有。フコキサンチンとして1日1mgでダイエット効果が期待できる。

